

■ ヒーターの選び方

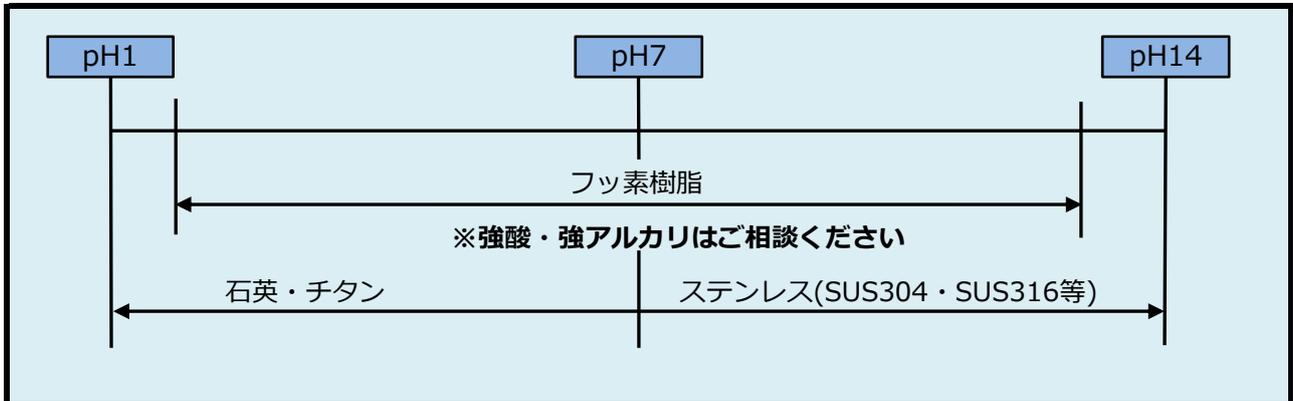
【型番の見方】

例)



1 耐薬品性(材質)の選定 & ヒーター形状の選定

【耐薬品性(材質)の選定】



薬品の性質からヒーターの材質を選定します。

(加熱する薬品によってヒーターの材質が異なります。)

● pH(ペーハー)

一般的に上図のように薬品のpH値によって選定するヒーターの材質が異なります。

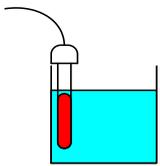
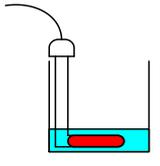
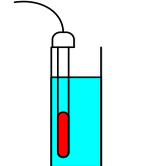
● 使用温度

80℃以上で使用の場合は、材質選定に制限があります。

● 粘度

粘度が高い薬品やスラッジの付着が著しい場合は、材質選定に制限があります。

【ヒーター形状の選定】

<p>ストレート型</p> <p>タンクの高さが規格品寸法に近く、液面の上下が少ない場合</p>	
<p>L型</p> <p>液面の高さが低い場合</p>	
<p>長尺・短尺</p> <p>タンクの高さが高く液面が低い場合</p>	
<p>横付(プラグ・フランジ)</p> <p>ヒーターを上から設置できない場合 ケーブルを槽の上に出したくない場合 ※受側のソケット及びフランジなど、別途工事が必要になります。</p>	